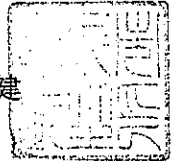


西健第64号  
令和3年5月25日

西尾市監査委員  
糟谷修様  
大塚久美子様

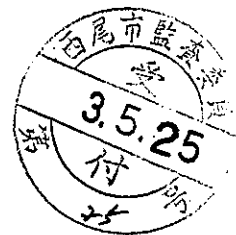
西尾市長 中村 健



地方自治法第199条第6項の規定により、以下のとおり監査を要求します。

記

- 1 監査要求事項  
新型コロナウイルスワクチン接種の予約事務について  
(5月25日までに実施された予約事務において、定められた手順以外での接種予約の有無)
- 2 監査要求理由  
新型コロナウイルスワクチン接種の予約事務において、監査を求め、その結果を公にすることで、今回、問題となった一部の市民に対する特別な配慮以外に、定められた手順以外の予約がないことを証明し、市民に対する説明責任を果たすため。
- 3 関係部署  
健康福祉部健康課
- 4 添付書類  
経過報告書及び新聞記事



スギホールディングス会長夫妻のコロナワクチン接種特別対応に関する経緯について

西尾市健康福祉部

1. 4月12日

- スギホールディングス秘書から健康課（保健センター）に電話がある。  
会長夫妻のワクチン接種について、「4月19日から始まる高齢者入所施設の枠で受けることができないか」との依頼を受ける。  
健康課担当職員は、「高齢者入所施設の枠ではできない」と断る。  
同様の電話が再三にわたり掛かってくるため、健康課担当職員では対応ができなくなり、健康福祉部長に対応を変わることにする。
- 健康福祉部長は、スギホールディングス秘書に電話をし、特別扱いできないことを伝える。  
スギホールディングス秘書から、「夫妻は薬剤師であるので、医療従事者の枠で受けることができないか」との相談がある。  
健康福祉部長は、「医療従事者への接種は県が行っており、市には権限がないのでできない」と断る。
- 再度、「何とかならないか」との電話が入る。  
健康福祉部長では判断できないため、副市長と相談するために一旦電話を切る。
- 健康福祉部長と副市長が相談し、5月10日以降に行われる一般接種の枠で、配慮することとし、スギホールディングス秘書にその旨を伝えると同時に4月23日に発送される接種券番号・生年月日・性別について、接種券が届いたら健康福祉部長に連絡を入れることを伝える。

2. 5月6日

- スギホールディングスから接種券が届いていない旨の連絡が健康福祉部長に入る。
- 健康福祉部長は健康課に確認し、接種券の再発行について、スギホールディングスに伝える。  
スギホールディングスの職員が、再発行された接種券を受け取りに保健センターに来て、予約が完了した。

3. 5月10日

- 副市長からスギホールディングス会長夫妻のワクチン接種の取りやめを依頼し、了解を得る。



# 近藤副市長が進退伺

## ワクチン「判断ミスで迷惑かけた」 便宜問題



近藤芳英副市長

問題で、近藤副市長が18日、中村健市長に進退伺を提出していたことが分かった。

近藤副市長は本紙の取材に対し、「今回の騒動で市民や市職員に多大な迷惑をかけた。責任について私の進退を市長に伺う」として正式に文書で提出した。私の判断ミスにより大きな騒動となり、申し訳ない気持ちでいっぱいだと述べ、優先確保を指示していた。

進退伺を受けた中村市長は「芳英君も入れて真摯に検討した。結果を待つ」とコメントしている。

この問題は4月12日に市健康課へ、スギ薬局創業社長がワクチン接種について、スギホールディングス(大府市)の秘書から「4月15日の接種から始める高齢者施設は県が行っており、市には権限がないのでできない」と断られた。しかし、再度「何とかならないのか」と電話が入り、近藤副市長に相談したところ、5月10日の一般接種の枠で配慮することを決めた。担当へ指示した。

これを受けて、市は高齢者の集団接種が始まる5月10日で一般接種と同じ会場接種を受けることを条件に、夫妻のワクチン接種の優先予約枠を用意した。その後、一部報道機関からの指摘を受け、10日に夫妻に事情を説明し、予約を取り消した。

スギホールディングス側は「当社相談役(創業側)の妻が肺がんを患い、大きな手術を経験しており、一日も早くワクチン接種を(妻)お母さまは命懸けに何回か問合を繰り返して戻したと説明している。

西尾市民病院は、来春4月1日に採用予定の医師募集を募集している。予定人員は1人程度。受験資格は平成4年4月2日以降に生まれた人で、4年制大学、短期大学などを卒業。または卒業見込みの人。

試験日は1次が6月13日、2次が同26日。1次で作文試験やアンケート、適性検査、2次で面接試験が予定されている。受付期間は11日曜日を除く6月4日まで。時間は午前8時30分～午後5時。

受験申込書、病院ホームページ、西尾市内の新型コロナウイルス感染者は21人(うち7人が93人となつて)は、郵送が電子で。

### 医療事務員を募集

#### 来春採用 市民病院

西尾市民病院は、来春4月1日に採用予定の医師募集を募集している。予定人員は1人程度。受験資格は平成4年4月2日以降に生まれた人で、4年制大学、短期大学などを卒業。または卒業見込みの人。

試験日は1次が6月13日、2次が同26日。1次で作文試験やアンケート、適性検査、2次で面接試験が予定されている。受付期間は11日曜日を除く6月4日まで。時間は午前8時30分～午後5時。

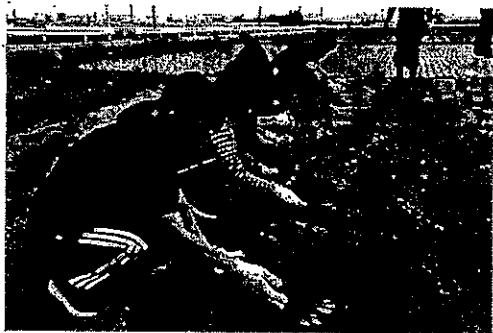
受験申込書、病院ホームページ、西尾市内の新型コロナウイルス感染者は21人(うち7人が93人となつて)は、郵送が電子で。

### 新型コロナ 市内感染者

愛知県が18日に発表し、西尾市内の新型コロナウイルス感染者は21人(うち7人が93人となつて)は、郵送が電子で。

# 野菜作りを身近に 親子農園に7家族参加

J A西三河



春夏野菜の定植を行う参加者ら

J A西三河による「親子農園」の開校式が16日、7家族・22人が参加して西尾市緑の農園近くのほ場で開かれた。

この取り組みは、地産地消の推進を図るとして、012年度から開始し、今年で9年目を迎えた。農業に興味を持つ親子が参加し、年に6回ほど開催される。

開校式では、J A西三河女性部の朝岡佐知子部長が「野菜を栽培して食べるのは健康的で、自分たちで育てた野菜を自分たちで食べる地産地消を大切にしていきたい。」と挨拶した。

今年も美味しく野菜ができてきたように願っている」とあいさつした。

開校後、参加者はJ A西三河職員の手指導のもと、ナス、キュウリ、ピーマン、スズキ、カボチャ、サトマイモ、トマトの定植・誘引などを女性部長とともに体験した。

トマトの誘引で、8の字にトマトを結んで固定するのは難しいが、できるよさになった時が一番楽しい。次は1人でやり取りする練習を取り組む子どもも見られた。

今後は、秋冬野菜の定植や、サトマイモの収穫、冬の子料理教室などを計画。地産地消の推進を目標し、積極的な活動に取り組んでいく。

### 中村さん「きりえ作品展」

#### 6月3日から 岩瀬文庫

切り絵を手掛ける日、生かして切り絵の作品展作家の中村金治さん(85)が西尾市法光寺町中村さん、会場には心を込めて仕上げた35点ほどを出展する。

時間は午前9時～(初日は午後1時)から午後5時(最終日は午後3時)まで。

伊勢製紙職人の技術を

給食弁当仕出し

株式会社 梅岡

西尾市丁田町五助55番地  
☎56-5678(代)

泌尿器科・内科・外科・麻酔科  
リハビリテーション科・小児科

医療法人 榊原 泌尿器科 クリニック

西尾市米津町里225  
(米津大橋西700m)  
☎56-8558

矢田設備工業株式会社

代表取締役 林 桂 輔

西尾市上矢田町北野75番地1  
☎59-8037(代)

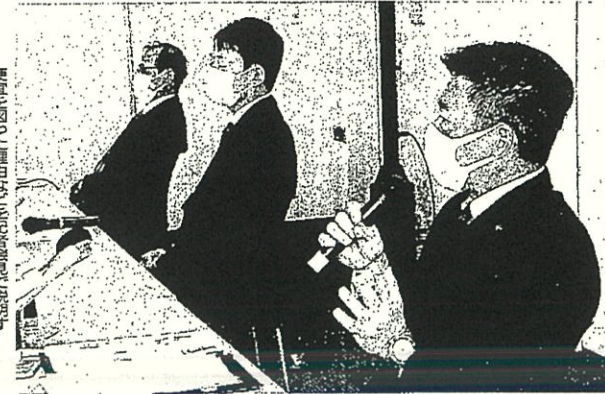
きん丸せん

※出前致します!

西尾市永吉三丁目55番地 ☎56-3398

# 「有力者を優遇」批判過熱

## 西尾市ワクチン便宜1週間



### 抗議913件 収束見通せず

■西尾市がスギHD会長夫妻へ便宜を図った経緯  
 4月12～15日 スギHD秘書が再三、「早く打てないか」などと市側へ要求  
 15日 近藤副市長が便宜を図るよう指示  
 16日 築瀬部長がスギ側へ5月10日なら接種可と連絡  
 5月6日 スギHD秘書が市健康課を訪れ、予約が完了  
 10日 本紙記者が近藤副市長を取材  
 市が夫妻に接種の取りやめを依頼。夫妻はワクチン打たず

新型コロナウイルスワクチンの接種を巡り西尾市が、スギ側を展覧する「スギホールディングス」(以下、スギ)の杉浦広一会長(57)と妻の昭子相談役(58)の予約で便宜を図っていた問題は、本紙報道で発覚してから八日で「一週間」を迎えた。「一日も早く接種を」と願う市民の気持ちを裏切り、市のナンバー2が特別な配慮を指示する異例の事態に、批判は過熱している。市にはメールや電話で計九百十三件(十八日午後五時現在)の抗議が寄せられた。

■平謝り 市に寄せられる抗議は「公平性を欠き、市民からの信用を著しく損ねたこと」に心を痛めておられると、市長からの信

西尾市保健所  
 西尾市役所

西三河版

明治村(2)  
 石川泰範  
 編集長

ニュース、情報は下記へ  
 社会部  
 052-231-1650-5919  
 Eメール  
 shakai@chunichi.co.jp

岡崎支局 千444-0863  
 岡崎市東明大寺町16-18  
 0564-22-1661 Fax25-1554

豊田支局 千471-0024  
 豊田市元城町4-30-5  
 0565-31-3200 Fax31-3203

安城通信局  
 0566-76-3355 Fax76-0900

西尾通信局  
 0563-56-3135 Fax56-3136

刈谷通信局  
 0566-21-0077 Fax26-0285

碧南通信局  
 0566-41-0468 Fax43-1047

豊橋支局  
 0532-52-7181 Fax54-4655

中日新聞へのご意見は  
 読者センターへ  
 052-221-0800 Fax221-0819  
 Eメール  
 center@chunichi.co.jp

広告のお申し込みは  
 広告局三河アドセンターへ  
 岡崎 0564-23-3051(代)

掲載写真を購入希望の方は  
 豊橋の中日新聞販売店へ

家族葬 喪 喪  
 ホール

宝珠葬ホール 岡崎 豊橋  
 ☎0532-45-0900

宝珠葬ホール 豊橋 上六名  
 ☎0564-51-7222

FM76.3

7.45 岡崎情報FM76.3  
 10.00 BS-ON  
 1.30 BS-ON  
 5.00 BS-ON

7.00 FM76.3  
 7.25 FM76.3  
 7.30 FM76.3  
 8.00 FM76.3

FM76.3  
 7.00 FM76.3  
 9.20 FM76.3  
 11.20 FM76.3  
 2.00 FM76.3  
 4.30 FM76.3  
 7.00 FM76.3

Pitch FM 83.8  
 5.00 Pitch FM 83.8  
 6.45 Pitch FM 83.8  
 7.00 Pitch FM 83.8  
 11.00 Pitch FM 83.8  
 2.00 Pitch FM 83.8  
 2.45 Pitch FM 83.8  
 5.00 Pitch FM 83.8  
 9.00 Pitch FM 83.8

公正性を欠き、市民からの信用を著しく損ねたこと」に心を痛めておられると、市長からの信

近藤副市長は過剰に恩恵を感じているが、スギ側にも決してメリットがなかったわけではない。市税務課によると、無償貸与されているスギHDの固定資産税は「市が公共または公共の用に供する固定資産」のため、地方税法に基づき「非課税」としている。

中村市長は「真摯な謝罪を求めているが、スギ側にも決してメリットがなかったわけではない。市税務課によると、無償貸与されているスギHDの固定資産税は「市が公共または公共の用に供する固定資産」のため、地方税法に基づき「非課税」としている。

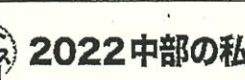
「副市長は諦めるべきだ」「他にも便宜を図った事例があるんじゃないのか」「なんでも有力者を優遇するんだ」

「副市長は諦めるべきだ」 週間がたっても収束しない。十一日の記者会見で中村健一市長と近藤芳英副市長、築瀬有希部長が「接種の便宜を図った理由に挙げたのは、会長夫妻の市政への貢献。スギ側も一店跡地に健康増進施設「西尾市民びんぎんせ」を二〇一七年四月から、市へ無償貸与。同年五月に健康イベントや教育活動を推進する包括連携協定を市と結んだ。昭子相談役は今年四月には「市シニアプロモーション」特命大使に就任した。

「副市長は諦めるべきだ」 週間がたっても収束しない。十一日の記者会見で中村健一市長と近藤芳英副市長、築瀬有希部長が「接種の便宜を図った理由に挙げたのは、会長夫妻の市政への貢献。スギ側も一店跡地に健康増進施設「西尾市民びんぎんせ」を二〇一七年四月から、市へ無償貸与。同年五月に健康イベントや教育活動を推進する包括連携協定を市と結んだ。昭子相談役は今年四月には「市シニアプロモーション」特命大使に就任した。

中村市長は「真摯な謝罪を求めているが、スギ側にも決してメリットがなかったわけではない。市税務課によると、無償貸与されているスギHDの固定資産税は「市が公共または公共の用に供する固定資産」のため、地方税法に基づき「非課税」としている。

「副市長は諦めるべきだ」 週間がたっても収束しない。十一日の記者会見で中村健一市長と近藤芳英副市長、築瀬有希部長が「接種の便宜を図った理由に挙げたのは、会長夫妻の市政への貢献。スギ側も一店跡地に健康増進施設「西尾市民びんぎんせ」を二〇一七年四月から、市へ無償貸与。同年五月に健康イベントや教育活動を推進する包括連携協定を市と結んだ。昭子相談役は今年四月には「市シニアプロモーション」特命大使に就任した。



火 木造二階建て住宅を全焼した。焼け跡から性別不明の遺体が見つかり、岡崎署は、連絡が取れない神岡さんの可能性があると調べている。

三河エリアの最優秀賞は、一社社の「豊橋カレイド」だった。

三河エリアの最優秀賞は、一社社の「豊橋カレイド」だった。

2022 中部の私立大学・短期大学

# 大学展

2022中部の私立大学・短期大学 大学展は「事前予約制」で開催します。

大学展ホームページよりお申し込みください。 事前予約ページ▶

●受験生・その保護者の方：予約受付中  
 ●高校1・2年生、高校教員他の方々：5月22日(土)10時より事前予約が可能となります。  
 ○予約者数が定員に達した場合は、申し込みを締め切ります。○予約が無い方は、入場出来ませんので、ご了承ください。

① 大学ホームページの「事前予約ページ」にアクセス  
 ② 個別相談を希望する大学を選択  
 ③ 希望する時間を選択  
 ④ ご予約いただく方の情報を入力してください  
 ⑤ 予約を確定させたアドレスに確認メールが届きます

ご来場いただく際には、新型コロナウイルス感染拡大防止対策についてご理解、ご協力をお願いします。

# 「要請かなりしつこかった」

「市民」腹が立つ  
抗請電話相次ぐ  
西尾市民からは「公正性を欠いている」「立場を利用して」「一党独裁が相次いだ」といった批判が相次いだ。

「要請かなりしつこかった」と西尾市長は、市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。

## 副市長「市ご支援のお返し」

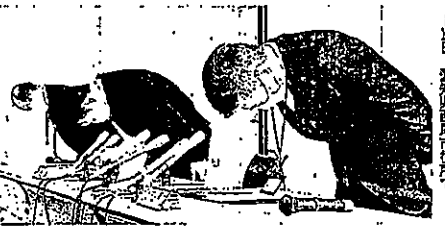
副市長が市長選をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。

副市長が市長選をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。

## 「秘書使命感から」スギHD談話

スギHDは、秘書の使命感から、市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。

スギHDは、秘書の使命感から、市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。



市長と秘書の談話の様子。市長は「公正性を欠いている」と苦言を食った。秘書は「使命感から」と説明した。

市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。

市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。

大村知事も批判  
愛知県の大村知事は、市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。

大村知事も批判  
愛知県の大村知事は、市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。市長選の公正性をめぐって、市民らから「要請かなりしつこかった」という苦言を食った。

# 元自治会長 詐取認める

津地裁初公判 市補助金巡る事件  
元自治会長が、市補助金を不正に詐取したと認め、津地裁で初公判が行われた。

スギHD会長夫妻がワクチンを接種できる西尾市が便宜を図った経緯

4月12日 市スギHDの説明に基づく

4月14日 スギHD秘書が市健康課へ電話。「高齢者が医療従事者で会長夫妻が優先接種できないか」と依頼。市健康課が「できない」と断るが、再三にわたり同様の電話があり、市健康課福祉部長が対応へ。市健康福祉部長が「特別扱いできない」とスギHD秘書へ電話。

5月15日 スギHD秘書が「一般特での接種でどうか分からないか」と市健康福祉部長に電話。副市長と部長が対応を協議。副市長が高齢者の集団接種を開始した10日以降、便宜を図るよう指示。

5月16日 市健康福祉部長がスギHD副会長に5月10日の接種なら可。接種券が届いたら連絡を」と電話で伝える。

5月6日 スギHD秘書が市健康課を訪れ、仮押さえしてあった10日午後1時半から5の予約が完了。

10日前午後 本紙記者が副市長を取材し、スギHD会長夫妻への便宜を図る「著しく公平性を欠く」と指摘。副市長が考えを改め、夫妻へ接種の取りやめを依頼。会場へ向かっていた夫妻はワクチン打たず。

# 東郷町側「予見は困難」

必死で知られていながら、生活の足がかりを失った町民の苦悩が、東郷町側から語られる。

許可を請う疑い 長ら逮捕 タクシーの営業して、愛知県

風邪の引き始めのどが痛い 自然の中に薬があり 歴史の中に知恵がある

# 感染最多578人 初の入院800人超

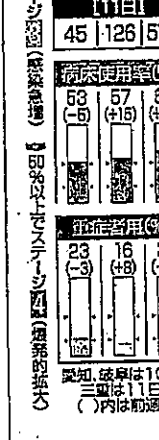
政府は12日、新型コロナウイルスの感染状況が悪化する恐れ、福岡県に緊急事態宣言を発表する。期間は当初十一日続いた東京、大阪、京都、兵庫と合わせ、計六都府県に拡大する緊急事態は二十一日まで続く。愛知県、福島の感染も拡大傾向が続く。愛県ウィルスの影響で感染拡大の勢いが衰えを呈してはいるが、政府は自治体と連携して対策に全力を注ぎ、宣言に際しては対策を講じて感染防止等重点措置も引き続き実施される。福岡は感染も拡大傾向が続く。愛知県、福島の感染も拡大傾向が続く。愛県ウィルスの影響で感染拡大の勢いが衰えを呈してはいるが、政府は自治体と連携して対策に全力を注ぎ、宣言に際しては対策を講じて感染防止等重点措置も引き続き実施される。

## マスク・手洗い 再徹底を

【福岡県】福岡県は21日、新型コロナウイルスの感染状況が悪化する恐れ、福岡県に緊急事態宣言を発表する。期間は当初十一日続いた東京、大阪、京都、兵庫と合わせ、計六都府県に拡大する緊急事態は二十一日まで続く。愛知県、福島の感染も拡大傾向が続く。愛県ウィルスの影響で感染拡大の勢いが衰えを呈してはいるが、政府は自治体と連携して対策に全力を注ぎ、宣言に際しては対策を講じて感染防止等重点措置も引き続き実施される。

### 愛知県の緊急事態宣言 (5月12〜31日)

不要不急の行動の自粛
県をまたぐ不要不急の移動の自粛
会食は4人まで、マスク会食
飲食店の営業は午後8時まで(酒類提供はしない)
海浜やカラオケ設備を提供する飲食店は休業要請
百貨店やショッピングセンターなどは午後8時までの短時間要請
取組人数の50%または5000人の少ない方
時間は午後9時まで
緊急生活、部活動など集団行動での対策徹底
生徒のみでの会食やカラオケは自粛
修学旅行など宿泊を伴う行事は中止または延期



# スギ側から「市も努力を」

## ワクチン便宜 西尾市圧力と認識

スギ製薬が製造するワクチン... 西尾市は、スギ製薬からの圧力を感じ、市も努力を要している。スギ製薬側は、ワクチンの重要性を訴えている。市は、市民の健康を守るため、努力を怠らないとしている。

## 藤田医科大学大医師 岩田充永が

藤田医科大学大医師の岩田充永氏が、感染拡大防止に尽力を求め、市民に協力をお願いしている。氏は、市民の協力が不可欠であると強調している。また、市民の健康を守るため、政府の緊急事態宣言を支持している。



【福岡県】福岡県は21日、新型コロナウイルスの感染状況が悪化する恐れ、福岡県に緊急事態宣言を発表する。期間は当初十一日続いた東京、大阪、京都、兵庫と合わせ、計六都府県に拡大する緊急事態は二十一日まで続く。愛知県、福島の感染も拡大傾向が続く。愛県ウィルスの影響で感染拡大の勢いが衰えを呈してはいるが、政府は自治体と連携して対策に全力を注ぎ、宣言に際しては対策を講じて感染防止等重点措置も引き続き実施される。

【福岡県】福岡県は21日、新型コロナウイルスの感染状況が悪化する恐れ、福岡県に緊急事態宣言を発表する。期間は当初十一日続いた東京、大阪、京都、兵庫と合わせ、計六都府県に拡大する緊急事態は二十一日まで続く。愛知県、福島の感染も拡大傾向が続く。愛県ウィルスの影響で感染拡大の勢いが衰えを呈してはいるが、政府は自治体と連携して対策に全力を注ぎ、宣言に際しては対策を講じて感染防止等重点措置も引き続き実施される。

スギ製薬が製造するワクチン... 西尾市は、スギ製薬からの圧力を感じ、市も努力を要している。スギ製薬側は、ワクチンの重要性を訴えている。市は、市民の健康を守るため、努力を怠らないとしている。

スギ製薬が製造するワクチン... 西尾市は、スギ製薬からの圧力を感じ、市も努力を要している。スギ製薬側は、ワクチンの重要性を訴えている。市は、市民の健康を守るため、努力を怠らないとしている。

### 天気

地域	天気	気温
福岡	晴	20-28
東京	晴	20-28
大阪	晴	20-28
京都	晴	20-28
名古屋	晴	20-28
札幌	晴	20-28
仙台	晴	20-28
新潟	晴	20-28
横浜	晴	20-28
神戸	晴	20-28
広島	晴	20-28
岡山	晴	20-28
徳島	晴	20-28
高松	晴	20-28
香川	晴	20-28
愛媛	晴	20-28
高知	晴	20-28
宮崎	晴	20-28
鹿児島	晴	20-28
沖縄	晴	20-28

【福岡県】福岡県は21日、新型コロナウイルスの感染状況が悪化する恐れ、福岡県に緊急事態宣言を発表する。期間は当初十一日続いた東京、大阪、京都、兵庫と合わせ、計六都府県に拡大する緊急事態は二十一日まで続く。愛知県、福島の感染も拡大傾向が続く。愛県ウィルスの影響で感染拡大の勢いが衰えを呈してはいるが、政府は自治体と連携して対策に全力を注ぎ、宣言に際しては対策を講じて感染防止等重点措置も引き続き実施される。

スギ製薬が製造するワクチン... 西尾市は、スギ製薬からの圧力を感じ、市も努力を要している。スギ製薬側は、ワクチンの重要性を訴えている。市は、市民の健康を守るため、努力を怠らないとしている。